

25万トン型鉄鉱石運搬船「RMC ALTAIR」竣工

当社は10月29日、伊万里事業所（佐賀県）で建造していたMOL CAPE（SINGAPORE）PTE. LTD.様向け、25万トン型鉄鉱石運搬船「RMC ALTAIR」を引渡いたしました。

本船は、西豪州積みの最大船型となる「WOZMAX（ウォージーマックス）」の第19番船となります。



<特 長>

- (1) 西豪州主要3港への配船に最適な船型であり、18m喫水で載貨重量25万トンを確認している。
- (2) 最新の国際条約の要件を適用した最新鋭の船型である。また、推進性能や操縦性能を考慮しつつ船首形状最適化による実海域性能をバランスさせた船体形状としている。
- (3) 当社独自開発の『Namura flow Control Fin (NCF)』および『舵付きフィン (Rudder Fin)』の装備、ならびに風圧抵抗軽減を図った居住区形状の採用により、推進性能の向上と共に燃料消費量の低減を図っている。
- (4) プロペラ後流中に放出されるハブ渦の消滅により、エネルギーロスを無くした最新型の高効率プロペラを採用し、推進性能向上を図っている。
- (5) 西豪州のPort Walcott 港への配船を考慮した係船システムとしている。
- (6) 主機関および主発電機関には、海洋汚染防止条約 (MARPOL 条約) によるNOx 排出規制(Tier 2)に適合した機種を採用しており、更に低硫黄燃料油対策を考慮したF0タンク配置やエア式船尾管シール装置を採用し、環境に配慮した構成としている。
- (7) 機関部冷却システムには、セントラル清水冷却方式を採用し、船内メンテナンス作業の低減を図っている。
- (8) バラスト水管理条約発効に先立ち、バラスト水処理装置を搭載しており、バラスト水の水質を制御することで海洋環境の保護に努めている。
- (9) バラストタンク新塗装性能基準(IMO PSPC-WBT 規則)を適用し、バラストタンクの腐食防止に努めることにより、船舶の安全性を高めている。

<主 要 目>

全 長	329.95 m
幅 (型)	57.00 m
夏季満載喫水 (型)	18.00 m
総 ト ン 数	132,864 総トン
載 貨 重 量	250,759 重量トン
主 機 関	mitsubishi 7UEC80LSE-Eco 1基
定 員	28名
船 級	Lloyd's Register (LR)
船 籍	シンガポール

以 上